

子供たちの課題解決を図る、学校の経営の方向性と連動した学校支援活動。

福岡県久留米市

活動名

津福小学校支援活動

関係する学校

久留米市立津福小学校

活動区分		※H25年度の実績(補助の有無についてはH26年度の状況)			
基本データ	土曜日の教育活動	コーディネーター数	子供の平均参加人数	開始年度	補助の有無
	学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
	放課後子供教室	コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
		10人	35人	22日	無
コミュニティスクール	実施場所		開始年度	放課後児童クラブとの連携	
	津福校区コミュニティセンター		25年度	無	
	指定日	委員数	児童生徒数	学級数	

活動の概要

久留米市立津福小学校は昭和53年4月開校で、今年度創立37周年を迎え、市内において最後の新設校である。津福小学校は、隣接する5小学校区の一部を新たに新校区として決定し新設された経緯を持っている。そのため、地域の学校に対する思いは非常に強く、津福の子供たちは地域で育てるという意識の下、津福小学校との連携・協力活動は積極的である。また、校区内に県営・市営の団地が建設されるに伴い、さらに、久留米市中心地に近いという立地から児童数は開校以来600名を超えている。反面、転出入に伴う児童数の増加や新しい住民の増加、就学援助率の増加、不登校・不登校傾向児の増加、問題行動の発生等、規範意識の低下に係る諸課題を抱え、津福小学校を支援する機運が高まってきた。そこで、学校長が掲げる、教育理念「地域愛の育成・学力の向上・規範意識を含む生活力の育成」に呼応し、諸活動を展開している。特筆する活動として、「放課後学習見守り隊」「子ども見守り隊」「家庭教育推進協議会(トント)」「子ども広場」がある。「放課後学習見守り隊」は、第2第4金曜日放課後、2年生の子供たちを対象に補充学習を行っている。学校の2年生の担任も出席し、指導の内容や方法、準備物等の綿密な打ち合わせを行いながら実施をしている。「子ども見守り隊」は、毎日の登下校の安全な見守りと挨拶の励行、危険箇所の把握を重点として実施している。「トント」は、平成26年1月8日の朝日新聞に掲載された通り、年間を通じて、第2第4金曜日8:00から昔遊びを実施していて、毎回150名からの児童が参加をしている。「子ども広場」は、夏季休業中において、「宿題お助け隊」を6日間実施、また、宿泊を伴う2日間の「お泊り会」を実施している。

● 特徴

【特徴的な活動内容】

- ・放課後学習見守り隊→第2第4金曜日15:30~16:10 2年生の算数を中心に補充学習を展開。35名の子供たちが参加し、学力の向上に努めている。
- ・子供見守り隊→児童の毎日の登下校の安全確保、規範意識・生活力に係る挨拶の励行、危険箇所の把握(今年度新たにグリーンベルトが2箇所に設置される)。
- ・家庭教育推進協議会(トント)→第2第4金曜日8:00~8:20 伝承遊びを中心にした昔遊びの実施。150名ほどの児童が毎回参加。親子学習会や朝ごはんの必要性を訴える情報提供等の活動も行っている。
- ・子供広場→夏季休業中の6日間の宿題お助け隊実施(72名の児童が参加)と2日間のお泊り会の実施(92名の児童が参加)。



「放課後学習見守り隊」の活動の様子

【実施に当たっての工夫】

概要の中で触れているように、津福小学校の子供たちを学校と連携をして一緒に育てていくという基本的な考えを共有するところから活動は始まる。つまり、学校が、地域が、保護者がそれぞれに活動を展開するのではなく、今の子供たちの課題は何かという共通認識に基づき、連携を取りながら実施していくことである。学校長の役割は大きい。工夫点としては次の3点が考えられる。

- 学校からの児童分析の提案に基づく共通理解を図ること。
- 地域の活動に学校も積極的に関与すること。
- 個々の活動がお互いに補完しあい、総体として高まっていくこと。
子供と学校と地域の人材がお互いに高まっていく雰囲気醸成し、成果や課題を出し合える等の関係づくりを行い、確実性と継続性の視点で取り組んでいる。



「トント」の昔遊びの活動の様子

● 事業を実施して

学力向上という視点から見ていくと、放課後学習見守り隊の活動、夏季休業中の宿題お助け隊の活動は、子供たちにも好評であり、津福小学校の学力向上の取組と連動しており、学力の伸びを感じている。また、規範意識・生活力育成という視点から見ても、子供見守り隊の活動のあいさつの励行、昔遊び活動における校区の人とのふれあいの深まり、「子供広場」の活動による子供たち相互の異学年交流の深まり等に効果性が見られる。さらに、子供たちに自分たちを支えてもらっているという感謝の気持ちや自分たちの地域に対する愛着も育ってきている。

● その他

- 久留米市立津福小学校校長室メール: tubuk-kocho@kurume.ed.jp
- TEL: 0942-32-5260
- 学校・保護者・地域の連携を一層推進していくとともに、それぞれの教育力の高まりを目指す取組の構築を模索中。